

飛鳥学講演会

平成30年

8/26日

■場 所 明治大学アカデミーホール
(東京都千代田区神田駿河台1-1)

■開 場 12:00
■開 演 13:00~16:35 (予定)
■定 員 1,100名 (事前申込制・先着順)
■参加費 無料

テーマ

『蘇我氏の古墳』

■発掘報告

講師：高橋 幸治
(明日香村教育委員会 文化財課主査)

■講 演

講師：今尾 文昭 (関西大学非常勤講師)
講師：吉村 武彦 (明治大学名誉教授)

■パネル討論

パネリスト：
吉村 武彦・今尾 文昭
若狭 徹 (明治大学准教授)
コーディネーター：
関口 和哉 (読売新聞大阪本社地方部次長)

■主 催 (公財)古都飛鳥保存財団・奈良県明日香村・
明治大学日本古代学研究所・読売新聞社
■後 援 近畿日本鉄道株・国営飛鳥歴史公園飛鳥管理センター・
(一財)明日香村地域振興公社

■申込方法 往復ハガキ・メールに必要事項
(住所・氏名・年齢・電話番号)を明記の上、
〒634-0138 奈良県高市郡明日香村越13-1
(公財)古都飛鳥保存財団 飛鳥学講演会係まで
☎0744-54-3338 メール event@asukabito.or.jp

■問合せ 公益財団法人 古都飛鳥保存財団

☎ 0744-54-3338

(平日 8:30~17:00)

プログラム

- 12:00 開 場
13:00 開 演
主催者あいさつ
13:05 発掘報告 「近年の飛鳥における発掘調査成果」
高橋 幸治 (明日香村教育委員会文化財課主査)
13:40 講 演 「舒明大王 (天皇) の古墳と蘇我氏の葬地」
今尾 文昭 (関西大学非常勤講師)
講 演 「飛鳥の時代と蘇我氏」
吉村 武彦 (明治大学名誉教授)
～休 憩～ (15分)
15:25 パネル討論
パネリスト 今尾 文昭
吉村 武彦
若狭 徹 (明治大学准教授)
コーディネーター 関口 和哉 (読売新聞大阪本社地方部次長)
16:35 終 演 (予定)

講師プロフィール



今尾 文昭 氏
IMAO Fumiaki

1955年、兵庫県生まれ。
同志社大学文学部文化学科文化史学専攻卒業。
博士 (文学、奈良大学)。
奈良県立橿原考古学研究所学芸課長、調査課長を経て定年退職。現在、関西大学非常勤講師。
主な著書に、『律令期陵墓の成立と都城』、『古墳文化の成立と社会』 (ともに青木書店)、など。

高橋 幸治 氏
TAKAHASHI Kōji

1971年、栃木県生まれ。
明治大学大学院文学研究科修士課程修了。
主な共著に『飛鳥むかしむかし 飛鳥誕生編』 (朝日新聞出版)、『飛鳥史跡事典』 (吉川弘文館)、『飛鳥の考古学』 (奈良文化財研究所飛鳥資料館)。

協賛：パナソニック(株)、奈良交通(株)、
(株)近鉄・都ホテルズ、(株)近鉄リテーリング、
近畿日本鉄道(株) 【順不同】



吉村 武彦 氏
YOSHIMURA Takehiko

1945年、朝鮮・大邱生まれ。京都・大阪育ち。東京大学文学部国史学科卒業。同大学院博士後期課程中退。博士 (文学、東京大学)。専門は日本古代史。
主な著書に、『日本古代の社会と国家』『聖徳太子』『ヤマト王権』『女帝の古代日本』『蘇我氏の古代』 (以上、岩波新書)、『古代天皇の誕生』 (角川選書) など。



若狭 徹 氏
WAKASA Tōru

1962年、長野県生まれ。群馬県育ち。
明治大学文学部史学地理学科考古学専攻卒業。
高崎市教育委員会教育部文化財保護課を経て、現在明治大学准教授。博士 (史学、明治大学)。専門は日本考古学。
主な著書に『前方後円墳と東国社会』、『東国から読み解く古墳時代』 (ともに吉川弘文館) など